

# 坂町病院 だより

第6号

2015年9月発行



新潟県立坂町病院

〒959-3193 村上市下鍛冶屋589番地

TEL.0254-62-3111 FAX.0254-62-5431

<http://www.iwafune.ne.jp/~sakamachi-hosp/>

「地域住民に親しまれ信頼される病院」を目指し、当院から地域の方々に健康に関する様々な情報などを提供していくため、「坂町病院だより」を発行しています。

## 内視鏡室の紹介

坂町病院 内科消化器 姉崎 一弥

当院の内視鏡部門は内科外来の一部門として位置づけられており、看護師は内科外来に属しています。内科消化器医師を中心に非常勤医師や大学医師が内視鏡診療を行っています。また、気管支鏡（気管および気管支）を内科呼吸器医師が行っています。



今年4月より内視鏡受付前に大きく「胃カメラ」、「大腸カメラ」と表示がされましたが、正しくは現在「カメラ」ではありません。

現在の機器は先端にCCDセンサという画像を電気信号に変換する電子部品が組み込まれたものであり、その電気信号を介してテレビモニターで観察を行う装置となっています。すべて「電子内視鏡」です。しかし、現在でも俗に「カメラ」と呼ぶことがあります。当院での消化器内視鏡には主に上部内視鏡検査（食道、胃、十二指腸）、大腸内視鏡検査（直腸～盲腸）および十二指腸内視鏡検査（内視鏡的逆行性膵管・胆管造影）を行っています。

最近の上部内視鏡検査は経鼻内視鏡（鼻からの検査）等の細径内視鏡を使用する傾向がみられますが、当院では大学病院や他の機関病院と同様に原則的に経口内視鏡（口からの検査）を基本として検査を行い質の高い内視鏡診療を目指しています。

昔の内視鏡診療は検査が主体でしたが、近年の内視鏡診療では検査はもちろん治療にも大きく関わっています。早期に発見すれば悪性の腫瘍でも内視鏡的に治療が可能な時代となり、大

腸内視鏡検査においては検査中に発見したポリープは状況に応じてその場で内視鏡的切除が行われています。

当院は常勤医師が少ないため、治療内視鏡を行う際に看護師は助手・介助者として重要な役割を担っています。助手・介助者は十分な「技術や能力」が要求されますが、本年7月から内視鏡室看護師3名のうち、消化器内視鏡技師資格者を2名も有することとなり、心強いスタッフ構成になりました。

それに加え、今回ハイビジョンで拡大機能を有する消化器内視鏡を譲り受けました。これは魚沼地区の医療再編成による旧県立六日町病院の閉院に伴う機器譲渡ですが、心強いスタッフ構成と突然のハイビジョン拡大内視鏡の獲得で興奮が冷めません。

現有スタッフは技術もあり安心・安全な内視鏡診療を行えます。

しかし、内視鏡技術の継続には新たなスタッフ育成と日々の精進が大切です。日常診療を行いながらモチベーションを維持して、今後の当院における内視鏡診療の更なる向上に努めていきたいと思っております。



内視鏡室内

# 医療相談室の取り組みについて

退院調整看護師 露崎かおり 医療相談員 菊池 英美



医療相談室は2階の歯科手前にあります。わかりにくい場所にあるため確認の電話がよく入ります。管理部に属し、退院調整看護師、

医療相談員2名で業務を行っています。

退院調整看護師の主な仕事は、入院患者さんの退院に向けた環境を整える退院調整です。この退院調整を専門に行う看護師を退院調整看護師と呼びます。退院後も病気やけが、障害などと向き合って生活していくことになる患者様のサポートをするために、病棟看護師、地域にあるその他の医療機関や介護施設、訪問看護、事業所などとも連携しながら業務にあたります。退院前にご本人・ご家族に加え、在宅担当者などと会議を開き、患者様が安心して退院できるよう取り組んでおります。

医療相談員は、「病気をもつ患者様が地域や家庭で自立した生活ができるよう、社会福祉の立場から患者様・ご家族の抱える心理的・社会的問題の解決・調整を援助し、社会復帰の促進を図る」が役割となっています。主な仕事は入院に関わる電話相談・対応、病院内外の入退院に関する連絡調整や施設調整、患者様・ご家族への各種制度利用の情報提供やサポートなどと様々です。何に對しお困りなのか、不安を感じ

ておられるのか等々、お話し下さることで少しでも肩の荷をおろすことができたという思いで対応させて頂いております。

当院では、8月から、4階病棟で地域包括ケア病床を開設しました。手術や検査が終了した後、すぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者さんに対してしばらくの間入院療養を継続し、在宅復帰に向けての『準備を整える』ための病棟です。

ご自宅等への退院準備をしっかり整え、安心して地域へお戻りいただけるようお手伝いすることを目的としています。在宅復帰支援計画に基づき、主治医をはじめ看護師、専従のリハビリテーションスタッフ、退院調整看護師、医療相談員等が協力し、効率的に患者さんの在宅復帰に向けた準備、相談を行っています。

また、当院は機能強化型在宅支援病院として訪問診療に力を入れています。寝たきりでなかなか病院まで受診に来ることが難しい患者様や、人生の最終章を家族と共に自宅で過ごしたい患者様のご要望に応えるため、医師2人態勢で頑張っております。退院調整看護師、医療相談員も、「最後まで住み慣れた場所で過ごしたい」という患者様・ご家族の思いに沿えるよう医師と連携しながら調整業務を行っています。

入院、退院後の生活に関する問題は突然降りかかってくる人が多いようです。一人でも多くの患者様・ご家族の思いに添えるよう対応していきたいと考えています。

## クレジットカード納付サービスの導入について

### 診療費のお支払いにクレジットカードがご利用いただけるようになりました。

当院では、患者様へのサービス向上のため、4月から診療費のクレジットカード納付サービスを導入しております。ご利用を希望される際には、会計窓口で、その旨をお申し出ください。



ご利用可能なクレジットカードは JCB、アメリカン・エキスプレス、ダイナースクラブ、ディスカバー、M UFGカード、DC、UFJカード、ニコス、VISA、MasterCard 等のブランドがついた

クレジットカードとなります。

なお、利用の際に売上票へのサインもしくはカード取扱い端末への「暗証番号」の入力が必要となります。

(暗証番号が分からない、または忘れた場合には、売上票へのサインをいただきます)

決済方法は、一括払い・リボ払い・分割払いとなります。

※リボ払い・分割払いは、カード会社に対する利用者の手数料負担が発生します。

その他ご不明な点等ございましたら、医事担当へおたずねください。



## 坂町病院の眼科治療

当院では眼科治療充実のため、この4月に最新鋭機器として3次元眼底像撮影装置・光干渉断層計(OCT)を導入しました。

この機器は、眼底に弱い赤外光を当て反射して戻ってきた光の干渉原理から網膜の断層画像を取得できる器械です。眼底カメラという従来からある機器が、網膜の表面部分の平面的な撮影画像のみである事と異なり、層状に厚みのあ



3次元眼底像撮影装置



協力診療所・上田眼科

る網膜の断層面を立体的に捉える事が可能になりました。導入により診断の精度が上がり、更に質の高い診療が可能となりました。

当院の眼科対応は、外来は週2回火曜と水曜に開設しており、新潟大学の関連病院として、大学と密に連携を取りながら、上田眼科の上田潤医師と大学所属の羽入貴子医師が担当しております。

入院診療に関しても、2012年にカールツァイス社の最新の手術顕微鏡を導入し、また、2013年にはアルコン社の最新の硝子体・白内障手術器械を導入し、最先端の設備を整えています。当院では、より安全な管理を目的に短期間入院をして頂き、手術後のフォローを致しております。病診連携の一環として、近接の病院と診療所が協力し、安全安心な医療の提供、患者サービスの向上を図っています。

坂町病院の眼科治療は、最新鋭機器の導入、眼科専門医の診察、地元診療所との役割分担等により充実を図り、地域の皆様に親しまれ信頼される様努めてまいりますので、今後とも宜しくお願い致します。

## 防火避難訓練が実施されました。

去る6月25日、今年度1回目の防火避難訓練が実施されました。今回は深夜時間帯に4階の湯沸室から出火という想定で模擬患者を避難させるという内容でした。



村上消防署の御協力により、はしご車も出動いただき、模擬患者をはしご車に乗せて避難させました。担送の模擬患者を仰臥姿勢のまま、はしご車に乗せて救出する場面もあり、患者役の職員も貴重な経験ができました。

避難訓練後は、消火器を使用するの消火訓練も行い初期消火の重要性を再認識しました。参加者からは「防火避難行動表だけでは動けず、どの時点でだれに声かけていいかわからない。実際は動けるか不安だ。」といった感想が寄せられました。

こうした不安を解消し患者さんの安全を確保するため、病院全体で今後も防火対策の向上に努めてまいります。



はしご車による模擬患者の救出

## 村上市あらかわ大祭民謡流しに参加しました。

8月7日(金)、村上市荒川地区の夏の風物詩となっております“あらかわ大祭”の民謡流しに坂町病院親睦会として初めて参加しました。

当日は、プラカードボーイ?の院長を先頭に41名が参加し、事前に行った踊りの練習の成果を十二分に発揮していたと思います。また、天候にも恵まれ、踊りの合間に飲む冷たいビールが最高においしく感じられました。

初参加にもかかわらず特別賞をいただき、このように皆様にあたたかく受け入れていただけたことは、「地域住民に親しまれ信頼される病院」を

基本理念としている私たちとして大変ありがたく思います。

来年もまた参加したいと考えておりますので地域の皆様よろしくお願い致します。



# 外来診療のご案内

外来診療等担当医師一覧

平成27年7月1日現在

階		月	火	水	木	金	
1	内科	1 診	総合診療外来 近 幸吉 小泉 健 交替で診療 午前のみ	田邊 靖貴 杉山 幹也 14:00～ 【肝臓】 再来予約のみ	関根 輝夫 午前のみ	丹呉 益夫 小泉 健14:00～ 再来予約のみ	小泉 健 午前のみ
		2 診	鈴木 薫 第1週 鈴木 ペースメーカー 外来	小泉 健	鈴木 薫 安斎 博隆 13:30～ 【消化管】 再来予約のみ	鈴木 薫	鈴木 薫
		3 診	新潟大学【循環器】 午前のみ	近 幸吉 10:30～	近 幸吉	近 幸吉 10:00～	新潟大学【循環器】 午前のみ
		4 診	第2・4週 高村(新潟大学)		五十嵐 仁	五十嵐 仁 50嵐 仁 13:10～ 糖尿病透析予防外来 再来予約のみ	姉崎 一弥 午前のみ
		5 診(場所は眼科)	五十嵐 仁	姉崎 一弥 午前のみ	五十嵐 仁 10:00～	小泉 健 午前のみ	
	階	フットケア外来		予約のみ		予約のみ	
		神経内科	新井 亜希	新井 亜希			新井 亜希
	外科	1 診	新潟大学 10:00～	佐藤 良平	富田 広	佐藤 良平	富田 広
		2 診	富田・佐藤(予約及び紹介のみ)	富田 広	佐藤 良平	富田 広	
		ストーマ外来			第2・4週 富田		
	整形外科(午前)				第1・3・5週 遠山 知香子 第2週 渡部和敏(新発田病院) 第4週 堂前洋一郎(新発田病院)		
	眼科(午前)		上田 潤 受付11:00まで	羽入 貴子(新潟大学)			
2	小児科	午前 1 診	今田 研生	今田 研生	今田 研生	今田 研生	今田 研生
		午前 2 診	石塚 利江	石塚 利江	石塚 利江	石塚 利江	石塚 利江
		乳児健診13:30～		第1週 今田 研生 第3週 石塚 利江			
		午後 喘息外来13:30～			今田 研生		
		午後 神経外来13:30～		第2週 石塚 利江			
		予防接種13:30～				第1・2週 石塚 利江 第3・4週 今田 研生	
		産婦人科(午後)	第2,4週 新潟大学				奇数週 新発田病院 偶数週 新潟大学
		耳鼻咽喉科(午後)	新潟大学		新潟大学		新潟大学
		皮膚科(午前)	丸山 涼子 (新潟大学)				酒井 あかり (新潟大学)
		泌尿器科(午前)			新潟大学		新潟大学
	歯科(日本歯科大学)	口腔外科 (抜歯)	補綴Ⅰ (義歯)	補綴Ⅱ (歯冠修復)	保存Ⅱ (歯冠修復) (歯周病治療)	保存Ⅰ (歯内療法)	
※	人間ドック	鈴木 薫		関根 輝夫	丹呉 益夫	小泉 健	

受付時間 8:00～11:30まで

- 内科 新患のみ受付：月曜日は1診・2診、火～金曜日は1診  
その他の外来：再診専門
- 神経内科 全て予約制で、紹介状が必要
- 外科 月曜日：10:00から診療  
乳腺外来は、第4木曜日再診のみで全て予約
- 整形外科 受付は8:00～10:30まで
- 眼科 火曜日：手術のため受付は8:00～11:00まで
- 産婦人科 全て予約
- 耳鼻咽喉科 月・水・金曜日：12:00～15:30まで
- 歯科 全て予約

受付方法

初めての方、診察券をお持ちでない方は、申込み用紙を記入して受付1番窓口へ保険証を添えてお出しください。診察券をお持ちの方は、保険証と診察券を受付1番窓口へお出しください。

予約方法

予約の方は直接予約科へ、予約以外にも受診したい科がある時は受付1番窓口へお申し出ください。予約の変更をしたい時は、なるべく午後から診療科へ直接電話でご相談ください。

医療相談

当院には、医療相談室があります。各種申請・施設利用希望など、気軽に何でもご相談ください。詳しくは、受付窓口にご相談ください。

患者さんの声

より良い医療サービスを提供できますよう、患者様等から多くのご意見をお寄せ頂くため、会計窓口・各病棟の4個所に『患者さんの声』の投書箱を設置しております。日頃感じられる事など、ご意見をお寄せください。

専門外来

ストーマ外来、フットケア外来、透析予防外来  
詳しくは、ストーマ外来：外科、フットケア・透析外来：内科 にご相談ください。